LIFELEX

# ウォールシェルフ

**取扱説明書**

## L型フック付/L型フック付ワイド

このたびは本品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みの上、正しい使い方で末永くご愛用ください。
この説明書は組み立て後も捨てずに、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管し、下記内容を十分ご理解ください。

### ⚠警告

- **本説明書をよくお読みの上、正しく取り付けられたことを確認してからご使用ください。取り付けが不十分ですと、本体や載せているものが落下し、ケガや破損の原因となりますのでご注意ください。また、取り付け後もネジやフック類のかかり具合などに異常がないか定期的に点検・確認してください。**
- **耐荷重以内で使用してください。**
- **垂直方向に荷重をかけないでください。また偏った荷重はかけないでください。**
- **本来の用途以外には使用しないでください。**
- **重いものや危険なものを載せないでください。また、手をついたり、足をかけるなど危険な行為はしないでください。**
- **ゆるみなどの異常が生じた場合は、場所を変えて取り付けし直してください。そのまま使用すると本体落下によりケガをする恐れがあります。**
- **乱暴な取り扱いはしないでください。**
- **熱いもの(加熱した鍋や湯沸かしなど)を直接上に載せないでください。**

### ⚠使用上のご注意

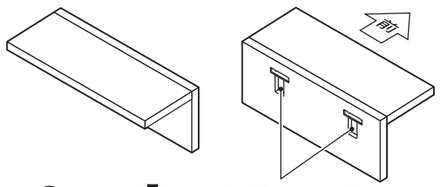
- 本品は屋内用です。
- 本品はご家庭用です。業務用での使用は避けてください。
- お子様の玩具として使用しないでください。
- 小さなお子様の手の届かない場所に取り付けてください。
- ストーブなど、火気の近くに設置しないでください。
- 直射日光の当たる場所での使用は避けてください。
- 平らな垂直の壁に取り付けてください。
- 繰り返して同じ場所へネジやピンを使用すると十分な強度が保てなくなりますのでご注意ください。
- 貴重品や振動するものなどは載せないでください。
- 本体の端や先端に偏った荷重はかけないでください。また、引っ張ったり下から持ち上げるような力を加えないでください。本体の破損や落下によりケガをする恐れがあります。
- 石膏ボード以外へ取り付ける場合の固定用のネジは別途お客様自身でご用意お願いいたします。
- 電動ドライバーは使用しないでください。部材や部品が破損する恐れがあります。
- 軍手の着用をおすすめします。手や指をはさむなどのケガにご注意ください。
- 壁面や商品にキズなどがつかないよう、ご注意ください。
- 取付跡が残りにくいピンを付属しておりますが、取付方や壁の材質によっては若干の取付跡は残りますので、支障のない場所でご使用ください。
- 商品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 廃棄の際はお住まいの各自治体の処理方法に従ってください。
- 製品の仕様は、改良により予告なく変更になる場合があります。

### お手入れ方法

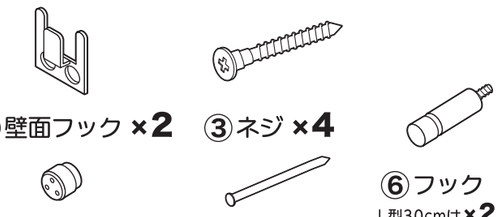
- 日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 水分、油などが付着した場合は素早く拭き取ってください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。

### 部材・部品

※イラストはL型フック付です。




①本体 ×1　壁面フック受け



②壁面フック ×2　③ネジ ×4　⑥フック L型30cmは×2 L型60cm(ワイド)は×4　④ピンガイド ×4　⑤ピン ×12

※石膏ボード以外へ取り付ける場合の固定用のネジは別途お客様自身でご用意お願いいたします。
※⑤ピンは石膏ボード専用です。吸音ボードなど石膏ボード以外の壁には使用しないでください。
※⑤ピンは先端が鋭利になっておりますので、ケガをしないように取り扱いにご注意ください。

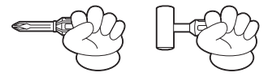
**石膏ボードについて**
一般的な住宅やマンションの浴室以外の壁には、不燃性の素材として石膏ボードが使用されています。
表面にはビニール製のクロスが貼られていることが多く、画びょうを刺して抜いた際に白い粉が付着する場合は、石膏ボードである可能性が高いです。

## 取り付けガイド

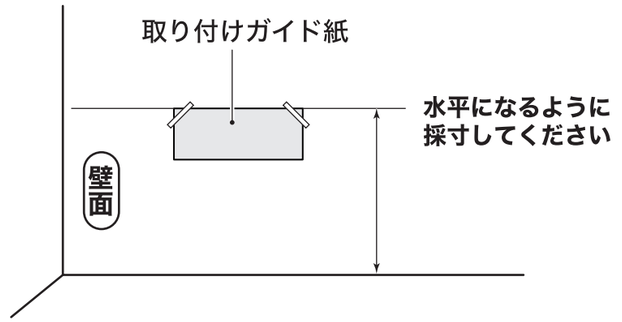
**商品を取り付ける際は、別紙の「取り付けガイド紙」をご使用ください。**

### 取り付け方法

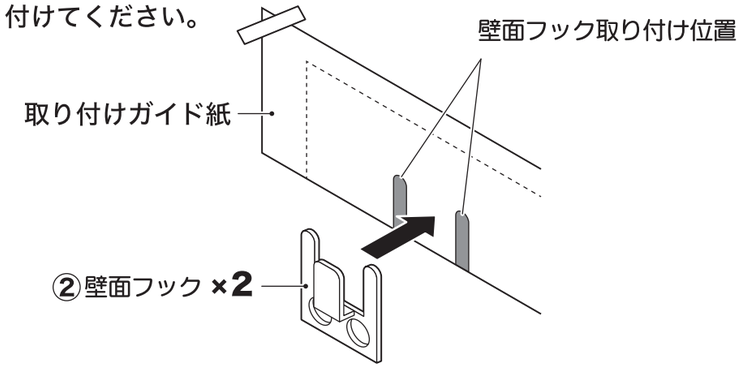
組み立てに必要な工具類が準備されているか、ご確認ください。



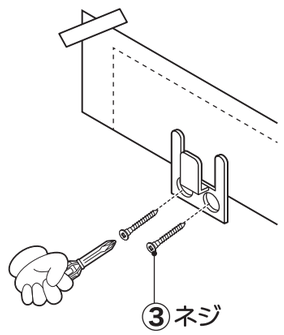
**1** 取り付ける壁面にゴミや凹凸がないことを確認し、別紙の「取り付けガイド紙」の折りじわを伸ばし、取り付けたい位置に水平にセロハンテープなどで壁面に貼り付けてください。
※粘着力の強いテープは使用しないでください。壁紙が破れる恐れがあります。



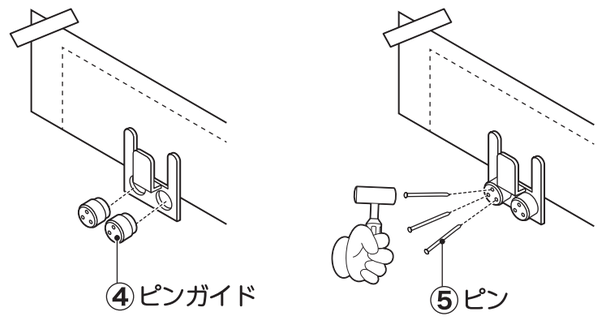

**2** ②壁面フック×2を壁面に取り付けてください。




**［ネジを使って取り付ける場合］**




**［ピンを使って取り付ける場合］**

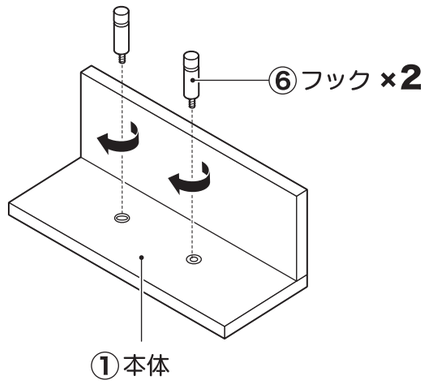



**ご注意**

- 壁面フックは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないと強度が保てず、落下してケガをしたり破損する恐れがあります。
- ピンを刺す角度に注意し、ピンガイドの穴に少し刺して、角度を確認してから刺してください。無理に刺すとピンが曲がったり、破損する恐れがあります。
- 壁面フックと壁の間に隙間ができていないかを確認してください。取り付けが不十分ですと、強度が低下する恐れがあります。
- 壁面フックを取り付け後、水平に取り付けられているか確認してください。斜めになっていると本体が取り付けられなくなります。

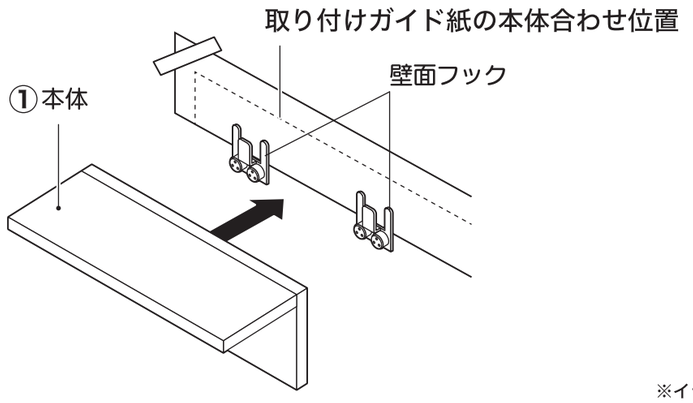
## 取り付け方法

**3** ①本体に⑥フックを取り付けてください。



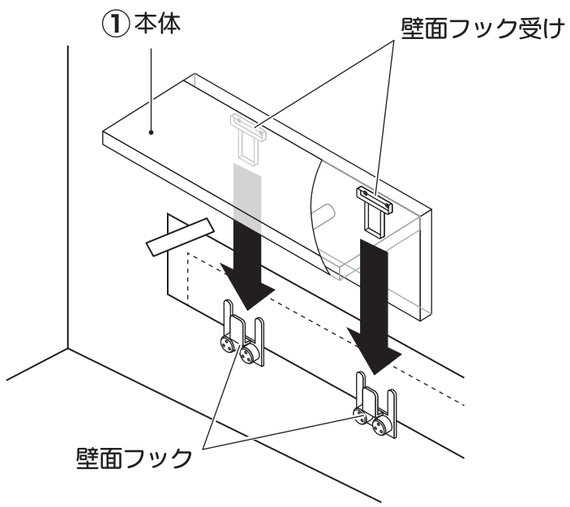

※イラストはL型フック付です。

**4** 取り付けた壁面フックの位置と①本体の位置を合わせてください。



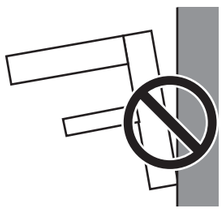

※イラストはL型フック付です。

**5** 壁面フックに①本体裏面の壁面フック受けを引っ掛けてください。



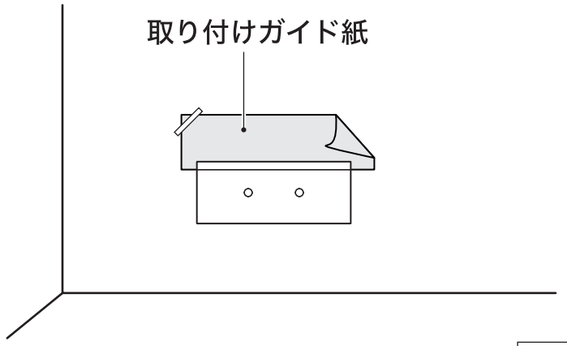

**ご注意**

取り付け後、壁との間に隙間やゆるみ・ガタつきがないか確認してください。
隙間やゆるみ・ガタつきが生じる場合は、取り付け直してください。
※左右には多少の遊びがあるため、左右に動くのは異常ではありません。



※イラストはL型フック付です。

**6** 取り付けガイド紙を外して完成です。




| | |
|---|---|
| 全体耐荷重 | 2kg |
| フック部耐荷重 | 1kg |

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。

※イラストはすべてイメージです。

販売元
コーナン商事株式会社
大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号
MADE IN CHINA 26ta-jan